

# 教育委員会会議 令和元年7月定例会 会議録

日 時	令和元年7月25日(木) 13:30 開会 17:21 閉会	会 場	教育委員会室	
出席委員	有本 明彦   光岡 宏文   森 尚美	長江 真理子	尾島 邦昭	
出席職員	絹田学校教育部長	小坂田生涯学習部長	織田子ども保健部長	
	森上学校教育部次長(兼)教育総務課長	久松生涯学習部次長(兼)生涯学習課長		
	松田学校施設課長		河原学校教育課長	
	森田保健給食課主幹		大河原図書館長	
	木村スポーツ課長	小川子ども保育課長	平井文化課主査	
	廣野教育総務課参事	岡教育総務課主幹		
議 事	案 件		担 当 課	
1.開 会				
2.教育長あいさつ				
3.会議録署名者 について				
4.前回会議録の 承認				
5.教育長等の 報告				
6.議 事				
(1)議 案	津山市教育支援委員会 教育支援専門員の委嘱及び任命について 津山市立図書館協議会委員の任命及び解任について 津山市文化財保存活用地域計画審議会委員の委嘱について 津山市立幼稚園通園バスの利用に関する要綱の一部改正について	( 学 校 教 育 課 ) ( 図 書 館 ) ( 文 化 課 ) ( こ ど も 保 育 課 )		
(2)協 議	教科書採択について	( 学 校 教 育 課 )		
(3)報 告	令和元年度6月定例会の質問答弁について	( 各 課 )		
7.その他				
(1)各課からの お知らせ	津山市学校教育シンポジウムについて まなびカフェ「義務教育を学び直す無料教室」について 鶴山塾開塾35周年記念教育講演会について 「夜の図書館」の開催について 津山高専出前授業「かわったかたちの風車をつくろう」について 土曜日教育支援事業「アクアドームをつくろう！」について 図書館だより8月号について 津山市教育委員会通信8月号について	( 学 校 教 育 課 ) ( 生 涯 学 習 課 ) ( 生 涯 学 習 課 ) ( 図 書 館 ) ( 図 書 館 ) ( 図 書 館 ) ( 図 書 館 ) ( 図 書 館 )		
(2)次回定例会の 開催について	津山市教育委員会会議8月定例会の日程について 令和元年8月28日(水)午後1時30分から			
(3)その他				
8.閉会				

傍聴: 3名

# 教育委員会会議 令和元年 7 月定例会 会議録

( 13 : 30 )

## 1. 開 会

市民憲章唱和

## 2. 教育長あいさつ

## 3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第 15 条第 2 項の規定による

## 4. 前回会議録の承認

全員賛成

## 非公開事案の採決

議事の前に、(2)協議 は津山市教育委員会会議規則第 15 条第 2 項の規定に該当するとして非公開を全員一致で可決承認

## 5. 教育長等の報告

## 6. 議事

### (1) 議案

#### 津山市教育支援委員会教育支援専門員の委嘱及び任命について（学校教育課）

概要説明（資料 6-1-1）

津山市教育支援委員会規則第 7 条に基づき、津山市教育支援委員会教育支援専門員 13 名を委嘱及び任命する。委嘱期間は令和元年 8 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日。この委員の役割については、保育園、幼稚園等から提出された調査書に基づき、幼児の適切な就学に向けての訪問調査を行い、教育支援委員会に報告するもの。

全員挙手 - 原案通り可決承認

#### 津山市立図書館協議会委員の任命及び解任について（図書館）

概要説明（資料 6-1-2）

図書館法第 15 条及び津山市立図書館条例第 6 条に基づき、津山市立図書館教育界委員を任命及び解任するもの。現在の委員の任期は、平成 30 年 8 月 1 日から令和 2 年 7 月 31 日までの 2 年間だが、今回の任命及び解任は、推薦団体の役員改選に基づくもので任期は、現委員の残任期間の令和元年 8 月 1 日から令和 2 年 7 月 31 日となる。この委員会の全委員の定数は 15 人。

全員挙手 - 原案通り可決承認

#### 津山市文化財保存活用地域計画審議会委員の委嘱について（文化課）

概要説明（資料 6-1-3）

津山市文化財保存活用地域計画審議会規則第 3 条に基づき、津山市文化財保存活用審議会委員の委嘱については、6 月定例教育委員会で承認をいただきましたが、今回委嘱する委員については、本年 3 月就実大学を退任されたため、選任手続きを保留していたが、今回、改めて就実学園に職を得て委員就任も可能と回答があったため、今回追加で委員に委嘱するもの。任期については、令和元年 7 月 25 日から令和 4 年 7 月 8 日となる。

全員挙手 - 原案通り可決承認

#### 津山市立幼稚園通園バスの利用に関する要綱の一部改正について（こども保育課）

概要説明（資料 6-1-4）

通園バスの運行にあたり、夏季休業中の利用について要綱を改正する。第 9 条第 1 項について但し書きを

加えるもの。バスの自己負担金については、1年分の経費を11ヶ月で徴収することとなっているが、要綱にその記載がなかった為、この度追記するもの。  
全員挙手 - 原案通り可決承認

### (3)報告

#### 令和元年度6月定例会の質問答弁について(各課)

概要説明(資料6-3-1)

6月定例会について主なものについて報告します。学校教育部の関係から説明します。

1日目1番、政岡哲弘議員からは、津山の歴史と文化に根差したまちづくりによる教育の再生を図り、高い市民意識を醸成する取り組みが必要ではないかとお尋ねがありました。それに対しては、学校教育の使命のひとつとして、津山を愛し、地域や社会に貢献できる人材の育成を掲げている。ふるさとを愛する意識の醸成には、学校、家庭、地域が一体となり地域全体で人を育む力を培うことが大切です。これまで、家庭や地域の対話を大切にした教育活動を進めてきた。今後もつながりを深め、教育の充実に努めるとお答えしております。

また、このほか、学校施設の適切な維持管理による学習環境の充実、向上に向けた取組への質問があった。

1日目3番、高橋議員からは、学校教育に対する質問がありました。正規職員増員に対する考え方、小学校低学年への対策として市費による常勤職員を採用することについての考え方についてお尋ねがありました。その他、学校給食食材の調達の内容や品目、契約に関してご質問がありました。

2日目4番、広谷議員からは、新学習指導要領で新たに位置づけられた小学校でのプログラミング教育に関してプログラミング教育についての所見、実施に向けた準備状況、教員向けの研修体制についてお尋ねがあり、効果的に学習を深めるための教材整備を検討していること、県教育センターでの研修会に教員を派遣し、各学校へ伝達講習を行っていることなどをお答えしております。

4日目3番、竹内邦彦議員からは、道徳教育、英語教育、学力向上に関して質問がありました。道徳教育については、その大切さや授業状況について、英語教育については、学力の全国調査結果を踏まえての現状と課題といったご質問がありました。特に、学力向上に関しては、これまで、様々な取組を行っているが、競争原理の導入により、向上を図ってはとのお尋ねもありました。こちらに対しては、学力調査の正答数をもって競争心をあおるものではないが、子ども同志、学校同志が目標に向けて切磋琢磨し、向上心を培うことは教育活動全体にとって重要であり、その意識を醸成していく旨をお答えしている。

続いて、生涯学習部に関係するご質問について報告します。全体では9名の方から質問がありました。主に公民館でのあり方や、津山城や史跡国分寺跡など文化財に関することについて質問がありました。質問の中から主なものを紹介しますと、1日目は、政岡哲弘議員、勝浦議員から質問がありました。

まず、政岡哲弘議員からは、まちづくりの拠点施設としての公民館のあり方についての質問に対し、公民館を地域活動の拠点として有効かつ総合的に活用するための方策について、地域振興部とともに研究を進めているとお答えしております。次に、勝浦議員からは、子どもの見守りについて、取組み状況や情報交換の質問に対し、かかわってくださっている地域の関係団体をあげ、学校やPTAとの連絡会による情報交換や、児童との交流の状況などをお答えしております。

2日目は、金田議員、政岡大介議員から質問がありました。まず、金田議員からは、第5次総合計画後期計画で取り組む公民館について、地域での話し合いの時期にきているのではないかと質問に対し、現時点で整備予定の公民館は検討中であり、公民館整備検討委員会の発足については、総合計画の後期計画の事業採択を得た後となるとお答えしております。次に、政岡大介議員からは、地域コミュニティの課題解決や、福祉・防災機能が期待される公民館のあり方についての質問に対し、公民館は単なる学習活動だけでなく、地域活動の拠点となっており、また災害時の避難場所に指定されているなど、大変重要な役割を求められていることを認識しているとお答えしております。

3日目の西野議員の新たに史跡指定が示された津山城跡の対岸からの景観や東側斜面の整備予定についての質問に対し、今回示された北東側斜面と南東側山麓部分については、津山城を構成する部分であり、一体的な整備が必要であり、発掘調査等必要な調査後に今後の整備方針を決めていくとお答えしております。

4日目は、中島議員、河村議員から質問がありました。まず、中島議員からは、旧荻田家住宅整備の今後の予定はという質問に対し、国やコンサルタント等と協議しつつ、令和2年度に耐震基礎診断を実施し、その結果をもって令和3年度以降に修理基本方針を決定していきたいとお答えしております。次に、河村議員からは、史跡美作国分寺跡保存整備事業の進め方についての質問に対し、文化庁の指導のもと、事業計画を作成しており、指定地保存整備を確実に実施した上で、保存整備活用計画を策定し、史跡公園としての整備後に活用のための周辺整備を進めるとお答えしております。

最終日は、津本議員、吉田議員から質問がありました。まず、津本議員からは、郷土愛の醸成につなげるため（地域こども学芸員制度の提案と）現在の取り組み状況の質問に対し、今年度の新しい講座、こども観光ガイド育成塾の取り組みをはじめ、学校や公民館での幅広い世代の交流活動を通して、地域の歴史や文化に触れる機会を設けているとお答えしております。次に、吉田議員からは、案内表示の無い名所旧跡の道路標記・案内板の設置方法や文化施設における樹木伐採にルールづくりが必要ではないかとの質問に対し、設置については、文化課と所有者が覚書を交わした上で道路占用許可を取っていること、樹木伐採については、危険等の支障が出た場合のみ個別に検討して対応していることをお答えしております。こども保健部に対しては、美見議員から「津山市立幼児教育・保育再構築計画」と、「国の幼児教育・保育の無償化」について、質問がありました。「津山市立幼児教育・保育再構築計画」では、園児数、職員数や市民にとってのメリットについての質問がありました。平成30年5月1日の在園児は12園で168人、令和元年5月1日で東西幼稚園197人であったこと、職員数は50人から35人になったことを答弁しております。また、メリットについては、保護者からの要望が多かった3歳児保育を開始したこと、一部の園でしかできていなかった預かり保育を開始したこと、子育て支援センターを開始したことを説明いたしました。また、国の幼児教育・保育の無償化では、副食費について、津山市の保育料独自減免対象者のうち、国の免除対象から外れる場合の対応について質問があり、年度途中の負担増への対応として、今年度については、激変緩和の観点から副食費分を軽減することを検討していくこと、これからも子育て支援を本市の最重要課題と位置づけ、安心して健やかに子どもを産み育てられる津山の構築を図ってまいりますとお答えしています。

## 7. その他

### (1)各課からのお知らせ

#### 津山市学校教育シンポジウムについて（学校教育課）

今年度初めて開催する、津山市学校教育シンポジウムについて説明します。本シンポジウムは津山市内の教職員、生徒代表、保護者の方、PTA代表の方等様々な方に参加をいただいて開催する。現在、200名程度の参加を見込んでいる。内容は、2部構成としており、第1部では、津山市の子どもたちの学力に関する情報提供をしていく。津山市みらい戦略ディレクター出島氏に「津山市の学力向上に向けて」をテーマに講演をお願いしている。第2部は、この日参加している皆さんを二つに分けて、交流会を行う。一つ目は子どもたちの自己肯定感を高めることをテーマに議論をしていただく。津山東高校を中心に4校の高校が連携して行っている講座に参加している高校生に来てもらい、問題提起をしてもらう。この講座は地域で活躍している大人の姿取材して、自らの生き方を考えていこうという内容。二つ目はスマートフォンの望ましい利用を中心に子どもたちの基本的な生活習慣についてご意見をいただくことにしている。教育委員の皆様にもぜひご参加いただきたい。

#### まなびカフェ「義務教育を学び直す無料教室」について（生涯学習課）

市内に住んでいる方で、不登校や病気、家庭の事情で小中学校の勉強ができなかった方、外国から来られた方で中学校までの勉強がしたい方を対象としている。締切が7月末ですが、定員の12名になるまでは8月以降も受けを行う。

現在、6名の方から問い合わせいただいております。高齢の方、外国人の方、小中学校で不登校の方、それぞれ居られます。随時、職員と学習支援員が個別に面談を行っており、相談しながら講座を組み立てていきます。

#### 鶴山塾開塾三十五周年記念教育講演会（生涯学習課）

鶴山塾の開塾三十五周年の記念講演会を開催します。不登校やいじめ問題の研究で著名な松田洋司先生をお迎えして、8月20日に美作大学100周年ホールで開催します。

#### 「夜の図書館」の開催について（図書館）

アルネ津山にある本館で実施します。8月10日閉館後から実施を予定しております。ライブラリーコンサート、ライブラリーカフェなど、普段開館時間中にはできない行事もある。また、美作大学児童文化研究会や図書館ボランティアの協力を得て、怖い本の読み聞かせ、書庫探検などを行う予定。

#### 津山高専出前授業「かわったかたちの風車をつくろう」について（図書館）

8月3日に、津山高専と協力して、加茂町図書館を会場に実施するもの。先着20名を対象に募集していたが、既に募集を締め切っている。

#### 土曜日教育支援事業「アクアドームをつくろう！」について（図書館）

8月4日に、勝北図書館が実施する。場所は、勝北公民館。スノードームのような丸いボールにビーズなどを入れて工作をするもの。先着20名で募集を行ったが、既に募集を締め切っている。

#### (2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっているが、都合により8月は令和元年8月28日(水)午後1時30分から開催。

全員賛成により決定

#### (3) その他

プログラミング教育について8月定例教育委員会で模擬授業を行う予定。

(14:15) 休憩

(15:00) 再開

#### (2) 協議

##### 教科書採択について（学校教育課）

本年度は令和2年度から使用する小学校の教科書の採択を行う。採択の権限は各市町村教育委員会に採択権があるが、義務教育諸学校の教科用図書の無償給与に関する法第12条により、県北地区10市町村が同じ教科書を採択することとなっている。県内には7つの採択地区があり、そのひとつが津山地区教科用図書採択市町村教育委員会協議会となっている。採択にあたっては、教諭によって組織している研究委員会において会議を3回行い、全教科について詳細に研究を行い気づいたことをまとめた。その意見をもとに、校長を中心とした選定委員会を2回実施し、さらに調査研究を行い、意見を付した報告書を採択協議会に提出する。なお、選定委員会には、より開かれた採択とするために保護者の方にも加わっていただいている。今回は、津山市と美作市から1名ずつ参加している。

その後、津山地区教科用図書採択市町村教育委員会協議会において、研究委員会及び選定委員会の調査研究資料を基に選定に向けた協議を行った後、それぞれの教育委員会において選定を行う。各市町村教育委員会の選定結果を採択協議会に持ち寄り、1種選定を行い、最終的に各市町村教育委員会で採択し令和2年度から使用する教科書を決定する。

(15:30) 休憩

(15:40) 再開

津山市教育委員会として協議を行い、小学校13種目、中学校16種目について1種を選定した。

##### 【小学校】

種目	発行者	教科書名
国語	光村	国語
書写	光村	書写
社会	東書	新しい社会
地図	帝国	楽しく学ぶ小学生の地図帳
算数	啓林館	わくわく 算数
理科	啓林館	わくわく 理科
生活	教出	せいかつ
音楽	教芸	小学生の音楽
図画工作	日文	図画工作
家庭	開隆堂	小学校わたしたちの家庭科

保健	東書	新しい保健
英語	東書	NEW HORIZON
道徳	日文	小学道徳 生きる力

【中学校】

種目	発行者	教科書名
国語	三省堂	現代の国語
書写	東書	新編 新しい書写一・二・三年
社会（地理）	東書	新編 新しい社会 地理
社会（歴史）	日文	中学社会 歴史的分野
社会（公民）	東書	新編 新しい社会 公民
地図	帝国	中学校社会科地図
数学	東書	新編 新しい数学
理科	学図	中学校科学
音楽（一般）	教芸	中学生の音楽
音楽（器楽）	教芸	中学生の器楽
美術	光村	美術
保体	東書	新編 新しい保健体育
技・家（技術）	開隆堂	技術・家庭（技術分野）
技・家（家庭）	開隆堂	技術・家庭（家庭分野）
英語	東書	NEW HORIZON English Course
道徳	日文	中学道徳 あすを生きる

8. 閉会  
(17:21)